記者発表資料

平成２４年１１月２７日
磐 城 国 道 事 務 所

国道６号 南相馬市鹿島区川子～小島田間の災害復旧工事が完了します。
── 歩道の通行止めも解除となります。 ──

東日本大震災により被災した、国道６号の南相馬市鹿島区川子～小島田（延長：約９００ｍ）区間については、被災２日後には応急的な復旧を完了させ、車両の交通を確保しながら災害復旧工事を進めて来ました。

この度、平成２４年１１月３０日をもって復旧工事完了の見通しとなり、通行止めとなっていた歩道も通行可能となりますのでお知らせします。

１．被災状況等

津波によりガレキが散乱し、一部盛土の流失、防護柵損傷・流失などが発生。
橋梁部付近では、地震による路面の段差やひび割れなどが発生。
平成23年3月13日に津波堆積物の除去や応急的な段差摺付けを完了し交通開放。

２．復旧工事完了までの今後のスケジュール

日　時	工　事　内　容	交通規制
11月27日(火)～28日(水) (8:30～17:00)	車道舗装（川子跨道橋周辺）	片側交互通行
11月29日(木) (8:30～17:00)	区画線設置	片側交互通行
11月30日(金) (8:30～12:00)	安全点検及び後片付け （安全点検終了にて工事完了）	片側交互通行（一部） ※解放予定12:00

※天候等により変更になるおそれがありますので、取材等の際には事前に原町維持出張所までご確認願います。

発表記者会等：南相馬市役所記者クラブ、福島建設工業新聞

お　問　い　合　わ　せ　先
国土交通省　東北地方整備局　磐城国道事務所
ＴＥＬ　０２４６－２３－２２１１（代表）
副所長　藤崎　哲也（内線２０５）
管理課長　橋本　幸雄（内線４３１）
ＴＥＬ　０２４４－２２－２５３０（原町維持出張所）
原町維持出張所長　布宮　明道（内線２１）

参考資料

災害復旧工事完了箇所



代表的な被災箇所の被災状況及び復旧状況

全景





被災箇所①・②（写真は被災箇所②）



地震により地盤が沈下し、橋の前後に20cm程度の段差が発生。
車両の通行は可能でしたが、通過時には徐行の必要があり、円滑な通行の支障となっていました。



沈下した部分の道路盛土を再構築し、橋の前後と一連で舗装を行うことにより、スムーズな車両走行が可能になりました。

被災箇所③・④（写真は被災箇所③）



津波により歩道部の盛土や防護柵などが流失。
歩道舗装の下部も盛土が流失し、空洞になっている箇所があり、歩行者通行の安全が確保できない事から、歩道の通行止の措置を行っていました。



舗装下の空洞もあったことから、歩道舗装を撤去し、歩道本体を再構築し、震災前の健全な構造に復旧しました。